

おとなも子どもも、  
こんな学校に  
行きたかった！



監督：オオタ ヴィン  
「いただきます」シリーズ

ナレーション  
吉岡秀隆

エンディングテーマ  
ザ・ブルーハーツ

# 夢みる小学校

「自分のままでいいんだよ」



ありのままの自分でいられる、子どもファーストな学校とは？

わくわくがとまらない 希望あふれる”ミライの教育ドキュメンタリー”

出演：堀 真一郎、茂木 健一郎、尾木 直樹、辻 信一、高橋 源一郎 ほか

文部科学省選定

家庭向き 令和3年12月20日

2024年6月29日(土) 上映&懇話会

東京学芸大学芸術館 12:00 開場 12:30 開演



小学生がテラスを建設中!

## 「学校」はこんなに楽しい場所でした。

激動のAI時代に対応するため、2020年度から学習指導要領が、「アクティブラーニング(探求学習)」に大きく舵を切り、日本の公教育が揺れています。30年前から「体験学習」を実践している先進的な学校があります。宿題がない、テストがない、「先生」がない、「きのくに子どもの村学園」です。この学校のスローガンは、「まず子どもをしあわせにしよう。すべてはそのあとに続く」。60年以上成績通知表がない「総合学習」を続ける伊那市立伊那小学校。校則ゼロ、定期テストをやめた、世田谷区立桜丘中学校の西郷孝彦前校長。本作には、子どもファーストな3つの学校が登場します。

ナレーションは、ドラマ「北の国から」の名優 吉岡秀隆。エンディングテーマは、ザ・ブルーハーツの「夢」。全国1000箇所で開催された映画「いただきます」オオタヴィン監督が「教育」をテーマにエモーショナルな映像で描きます。わくわくするシーンの連続、童心に帰ったような初々しい感動。「ミライの教育」を探る 感涙のドキュメンタリーです。

予告編見てね!



小学生が作ったよ!



ナレーション  
吉岡秀隆



エンディングテーマ  
ザ・ブルーハーツ



## 映画出演者コメント

子どもも楽しい、教師も楽しい。体験学習を楽しみながら「考えるチカラ」が身につくのです。

体験学習は、前頭葉を発達させ、非認知能力を高め、しなやかな脳のネットワークを作ります。

この映画は、「教育の本質」をみせてくれます。「子どもファーストの学校」の姿を、みてください。

意味のない校則は子どもの考える力を奪うので無くしました。公立学校も、実は、かなり自由なんだよね。



堀 真一郎

(きのくに子どもの村学園学園長)



茂木 健一郎

(脳科学者)



尾木 直樹

(教育評論家)



西郷 孝彦

(世田谷区立桜丘中学校 元校長)

あなたの町でも  
「夢みる小学校」を上映  
しませんか?  
お申し込みは、  
まほろばスタジオ▶



## 第16回小金井・国分寺・小平 環境教育実践フォーラム 「夢みる小学校」上映&懇話会 6月29日(土)

★会場：東京学芸大学芸術館

★日時：映画上映：12：40～14：10

懇話会：14：40～17：00

ゲスト 加藤博さん(南アルプス子どもの村中学校校長)

林武司さん(元伊那市立伊那小学校校長)

★入場料金：無料

★主催：東京学芸大学環境教育研究センター

★後援：小金井市教育委員会、国分寺市教育委員会、小平市教育委員会

★主催者メッセージ

「子どもファースト」な学校を描く『夢みる小学校』を鑑賞し、ゲストのお話を伺って、こうあって欲しいと願う学校について語り合みましょう。

★申込：6月21日(金)までに下のURLもしくはQRコードからお申し込みください。



<https://forms.gle/nfgNg1BTWdnE9LUv5>